

真々部新聞

真々部新聞編集委員会 発行
2014年（平成26年）創刊

第20回 豊科さわやか市民運動会

真々部チーム



関連記事は8ページをご覧ください



12月・1月の主な予定

（予定が変わることもありますので、最新情報は関係役員にご確認ください）

- 12月 6日(土)区内防犯・危険個所点検
- 12月 21日(日)公民館年末大掃除
- 12月 27日(土)茅の輪くぐり・師走の大祓祭
- 12月 31日(水)大晦日・二年参り



- 1月 1日(木・祝)歳旦祭
- 1月 10日(土)・11日(日)三九郎
- 1月 12日(月・祝)区新年祝賀会
- 1月 18日(日)公民館ボーリング大会

12月 15日(月)～31日(水)年末交通安全運動と年末特別警戒



市議会選挙

10月12日(日)

市長選挙は無く、市議会議員のみの選挙となりました。



投票時間は午前7時から午後8時まで。市の職員に加え、区長が投票管理者・総代2名が立会人を担当しました。

7月に参院選があつたばかりで投票率が気になるところですが、無事終了と同時に、投票箱にはしっかりと鍵がかけられ迅速に開票所に運ばれて行きました。

区費集金

11月16日(日)

後期分の区費と神社費、赤い羽根共同募金、そしてまた、ごみステーション立当番のアンケートと、複数の回収物を、この日に一緒に届けていただきました。区民・代議員の皆様、ご協力に感謝申し上げます。



代議員の皆様に届けていただきました



“災害時住民支え合いマップ”の更新

今年度も、「災害時住民支え合いマップ」の更新を実施します。すでに登録用紙を全戸配布し回収をしておりますが、まだ提出していない方は代議員もしくは総代にお届けください。

災害時、非難が困難な方々にとっては、ご近所の顔の見える支援が、大きな助けになります。ご理解とご協力をお願いいたします。



使用禁止の公園遊具について

殿村公園の遊具と公民館南側のブランコが、現在、使用禁止となっています。国の安全基準の見直しにともなって、基準を満たさないものに関しては

公民館清掃

11月2日(日)

この日は、朝から市一斉清掃があり、その後、町通り南と北の代議員の皆様にご協力いただき、公民館の内と外の清掃をしていただきました。



公民館・公園の整備

11月22日(土)

春にきれいな花を咲かせる桜の木も、大きくなりすぎると素人では手に負えなくなってしまう。そうなる前に少しでも切っておこうと、殿村公園と公民館の高い木の枝を切りました。(真々部公園は市に対応を依頼)



高所作業がともなうため、慎重に・慎重に進められ、無事作業が終了しました。足腰に多少不安のある総代さんたちでしたが、よく頑張りました。

使用できなくなっています。市では、年度内には撤去したいのですが、その後の活用は、区にて検討することとなります。アイデアやご希望があれば、区までお寄せください。

令和7年度ふるさとウォッチング☆☆☆

秋の一日、散歩しながら真々部を再発見

公民館
10月25日(土)

総勢13名が参加して行われたふるさとウォッチング。暖かい日差しに恵まれた秋空の下、午前9時30分に公民館を出発、真々部区内を約2時間かけて歩き、参加者それぞれがふるさと真々部を再発見する機会となりました。全行程約3.8km、おとなの足で4000歩を超えました。

戦国時代、真々部は武田信玄との縁が深く、安曇野南部の政治・経済・文化の一大中心地として栄えました。この日の行程は「武田棒道・街並み」⇒「真々部諏訪神社」⇒「行人様拝殿」⇒「専念寺」⇒「殿村石仏群」⇒「真々部城館跡」⇒「金龍寺」。歴史に思いを馳せながら地元を巡ります。



武田棒道を歩きます。現在、「町通り」と称される直線状の道筋は、かつては軍用道路でした。



呑堰と瀧し井戸跡。町通り東・西堰、殿村堰の分岐点にもなっています。



雅彦さんには、
諏訪神社では氏子総代の奥村
さんと一緒に案内していただきました。
ありがとうございました。



真々部城館の土壘跡。城主は真々部氏とされています。これが地名の由来？



無事公民館に到着。お疲れ様でした。真々部に長年住む方でも新しい発見が多かったようです。「たくさん歩いておなかがすいた」という声も。

身体清拭用の布・マスク等を近隣施設にお届け

真々部ボランティアクラブ
10月26日(日)、27(月)

真々部ボランティアクラブは「**思いやりの心**で、**住みよい地域**」を目指して、老人福祉施設の庭園美化活動や、高齢者の皆様へのふれあい支援活動などを行っています。

今回は区内の老人福祉施設に提供させて頂く「身体清拭用の布やマスク」を区民の皆様から提供して頂き、「いいせ新宅」「たきべ野」「あづみの里」にお届けしました。



いいせ新宅



たきべ野

各施設のご担当の皆様からは「毎年ありがとうございます。とても助かります」とお礼の言葉を頂きました。

お届けに伺った矢下会長も無事お届け出来てほっとした様子でした。

あらためて区民の皆様の善意に感謝いたします。ありがとうございました。



仕分け作業中



あづみの里

真々部区文化祭 11月3日（月・祝）皆さんのが全力作を紹介します

準備も大変でしたが皆さんに協力していただき開催できました。ありがとうございました。——館長



手塚勝子さん 書道



右3点

浅輪彩果さん 手芸

置物



にこにこサロンの皆さん

ハンカチで作った袋物



上條みさをさん



ボタニカルアート

松田周子さん

手塚富喜子さん 着物のリメイク

大澤セツ子さん 5点 ▼



鉛筆画



はつらつ会の皆さん 壁飾りと菓子箱



中西 幸照さん 写真



動く鉄道模型展に来場の子どもの皆さん



プリザーブフラワー

ビーズ人形

コマ

パズル

包装紙で作った人形

真々部区文化祭

緊張のステージ発表会

同好会やクラブの皆さんのが日頃の練習の成果をご披露しました 11月3日(月・祝)

小山館長の開会宣言後、各団体の演目披露が行なわれ、会場には大きな拍手が沸き上りました。



皆さんから一生懸命さが伝わってきました。
感動です。



真々部区内がとてもきれいになりました！ご協力に感謝いたします

区内全域

安曇野市一斉清掃に区民約150名が参加

11月2日(日)

今年度2回目となる一斉清掃。3連休の日にあたり、空模様も心配されましたが、当日は朝から晴れ間が広がり、午前8時頃からゴミを拾いながら、区内4カ所に設けられた集積場所へ向かう区民が徐々に増えていきました。親子連れの姿も目立ちます。

梓川堤防周辺の清掃を行いながら歩く女性は、「今回も車や歩行者のポイ捨てゴミが多いみたいね」とあきれ顔。「来るときにきれいにしたはずなのに、帰りに通るともう捨てられていたこともあったよ」とこぼす男性もいました。

集積場所に持ち込まれたのは、燃えるゴミ、



たくさんの子どもたちがお手伝いをしてくれました



いったん集まってから清掃を始める地区も

集めたゴミを持ち寄って



一斉清掃直前の10月末、区内を歩くとこんな光景が目に入りました。外部から持ち込まれたゴミでしょうか？

アルコール飲料や清涼飲

料の空き缶・空き瓶、レジ袋に入れられた食べ残しや食品容器、陶器、傘、ライター等々。「なぜこんなものが」と首を傾げる場面もありました。この日、一斉清掃にご参加いただいた区民は約150名。各集積場所でまとめられたゴミは、市の指定袋で計17袋を数えました。これだけのゴミが片づけられ、その分確実にきれいになったということです。ご協力に感謝いたします。

参加した小学生と未就学児（約75名）には、子ども会育成会が準備したペットボトル飲料をプレゼント。時間をかけて、真剣に選ぶ子どもたち。みんな、好きな飲み物を手にできたかな？

区人権教育推進協議会

11月15日(土)

令和7年度真々部人権尊重懇談会を開催

市の総合計画から少子高齢化の未来を考えました

真々部公民館で行われた人権尊重懇談会のテーマは「安曇野市総合計画について」。少子高齢化に伴い拡大する様々な不安にどのような対策が施されているかを、市の総合計画（第2次、令和5～9年度）から学ぶもので、21名が出席しました。



肩肘張らずに人権のことを考える機会となりました

「出前講座」という市の制度を活用して実施された今回の懇談会。

総合計画の概略は、市政政策課の担当者から説明していただきました。その中では、「いきいきと健康に暮らせるまち」との目標に關係して、「介護施設の数は増えてきたものの、そこで働く人材の確保や老朽化への対応が急務」といった認識が示されるなど課題も少なくないようです。

出席者からは市政に関する幅広い質問・意見・要望が出され、地域の未来に対する関心の高さが窺われました。地域づくりと人権は密接不可分です。互いの人権を尊重し合うことを前提に、人と人とのつながりを大切にして、魅力ある安曇野、魅力ある真々部を築いていきたいですね。

神誠
社訪

真々部諏訪神社 新穀感謝祭

11月29日（土）

～風神祭で来ていただいた神様「志那都比古神 シナツヒコノカミ」に感謝を伝える～

本年は穏やかな気候の中で氏子総代、地区総代、氏子として区長、営農生産組合長、農業委員、水利総代長が出席し、災害に見舞われることなく収穫を迎えることができたことを伝えるお祭り「新穀感謝祭」が11月29日に行われました。



12月27日は午後3時から
「師走の大祓祭」
「茅の輪くぐり」
です



支障大木の伐採

みどり保全会 秋の活動

11月5日（水）

花壇の後片付け

11月24日（月）

水路や田畠にある大きな木で、通行や農作業に支障のある木を伐採しました。この日は、みどり保全・水利の皆さん6人で、半日かけて3本の木を根元から切り倒しました。



真々部営農生産組合 第26回収穫祭

11月23日（日）



今年もやってきました
“収穫祭”。でもただ樂
しいだけではなく、これ
からの農業を皆で考
える場もあります。

中西会長の挨拶、太
田市長の挨拶、JAあ
づみ福嶋様の挨拶が

あり、そして市農政課長の高山様の農業に関する
情勢報告などもあり、農業を取り巻く課題について
皆で真剣に考えてみました。

そして次はいよいよ宇留賀区長の乾杯で、樂
しい時間帯へ。カラオケありクイズあり抽選会あり、
収穫祭ならではの樂
しいひと時を過ごしました。



この日の数日後、太田市長は逝去されました。心より感謝とご冥福をお祈り申し上げます。

家族みんなで、豊科さわやか市民運動会

公民館
10月19日(日)

第20回となる「豊科さわやか市民運動会」が開催され、各地域からおよそ350名の参加がありました。

10月とは言え初冬の寒さを感じる中、真々部からは副館長を先頭に、主事・体育部長・部員の皆さん方が家族連れて参加しました。又、競技役員として、スポーツクラブ関係者の皆さんも参加されていました。

開会式では、豊科公民館館長と競技委員長から挨拶があり、「参加された皆さんが多くの方と交流し、勝ち負けより皆さんで楽しみましょう」と、この運動会が豊科地域の皆さんとの親睦重視の大会だと強調されていました。

競技も工夫されていて、子供も大人も「誰でも参加できる」事、「ゆる~いルールで楽しもう」が徹底され、企画した皆さんのご苦労が感じられました。また参加賞が沢山用意され、参加者には漏れなく賞が届いたようです。

年に一度の運動会、久しぶりの再会に笑顔が溢れ、近況を伝え合う方々の笑顔が溢れています。大勢の方が参加し、ワイワイと楽しみ、無事に終了。「参加して頂いた皆さんに感謝します」と高橋副館長からお礼がありました。



「新聞も、また良きかな」
編集独り言
日この頃です。(た)
も結構歳を取ったなあと思う今
新聞もまた良いもんだ」と思う私
発達し各自のスマホで情報は取れ
ますが、「各家庭に定期的に届く
区や公民館の行事は沢山あり
ますが、どんなことをやっている
かを知ることができます。新聞が広
報になればと思います。SNSが

公民館役員は十数年前に、体育部、体育部、体育部長、主事と連続でやらせて頂きました。その後御沙汰しておりますと、今年は「副館長」と「子ども会育成会長」を拝命しました。区の組織は関係が繋がっていて、真々部新聞の編集委員や社協の役員など複数の役割で色々な事をやっています。

真々部新聞の編集は未経験でしたが、委員皆さんのお手助けでなんとかやっています(笑)。

取材や写真撮影などはその場でできることなのですが、新聞の1ページとなりますとレイアウトや写真の加工など普段やったことがないので、仕事より大変かも

と思いますが、どうなことをやっているかを知ることができます。新聞が広報になればと思います。SNSが